

# RYOBI®

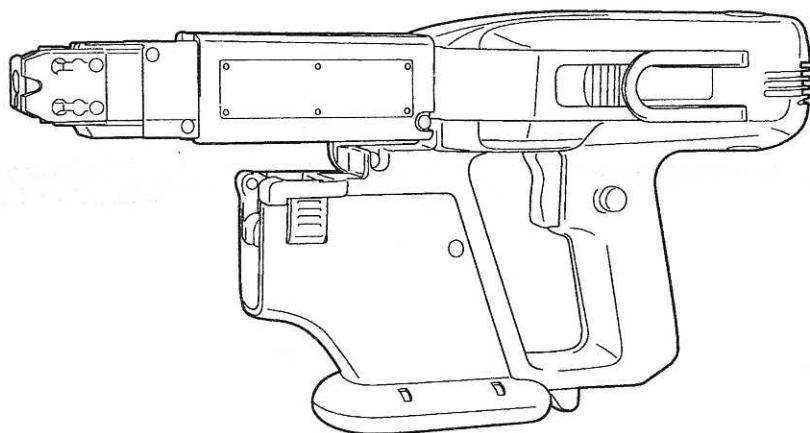
## 連結スクリュードライバ

### SDR-401

### 取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



#### もくじ

- ・安全上のご注意 ..... 1～4
- ・各部の名称・仕様 ..... 5
- ・付属品・用途 ..... 5
- ・操作方法 ..... 6～9
- ・作業方法 ..... 10～11
- ・トラブルの対処方法 ..... 11
- ・保守と点検 ..... 12～13






 二重絶縁


このたびは、リョービ連結スクリュードライバをお買い上げいただきありがとうございます。安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。


使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。



## 注意文の「警告」、「注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「警告」と「注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

 **警告**： 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 **注意**： 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「警告」・「注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

## ■安全上のご注意

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### 警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - ・ 電動工具は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
  - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
  - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
  - ・ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
  - ・ 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
  - ・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
  - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。

6. 無理に使用しないでください。
  - ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
  - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
  - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
  - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
  - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
  - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
  - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音保護具を着用してください。
  - ・騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。
11. コードを乱暴に扱わないでください。
  - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
  - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
12. 加工する物をしっかりと固定してください。
  - ・加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
13. 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
14. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
  - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
  - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
  - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
  - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスがつかないようにしてください。
15. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
  - ・使用しない、または修理する場合。
  - ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
  - ・その他危険が予想される場合。
16. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
  - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。

17. 不意な始動は避けてください。
  - ・電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
  - ・プラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
18. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
  - ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
19. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
  - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
  - ・常識を働かせてください。
  - ・疲れている場合は、使用しないでください。
20. 損傷した部分がないか点検してください。
  - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
  - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
  - ・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。
  - ・スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
21. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
  - ・本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
22. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。
  - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
  - ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

## 騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

## 連結スクリュードライバご使用に際して

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、連結スクリュードライバをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

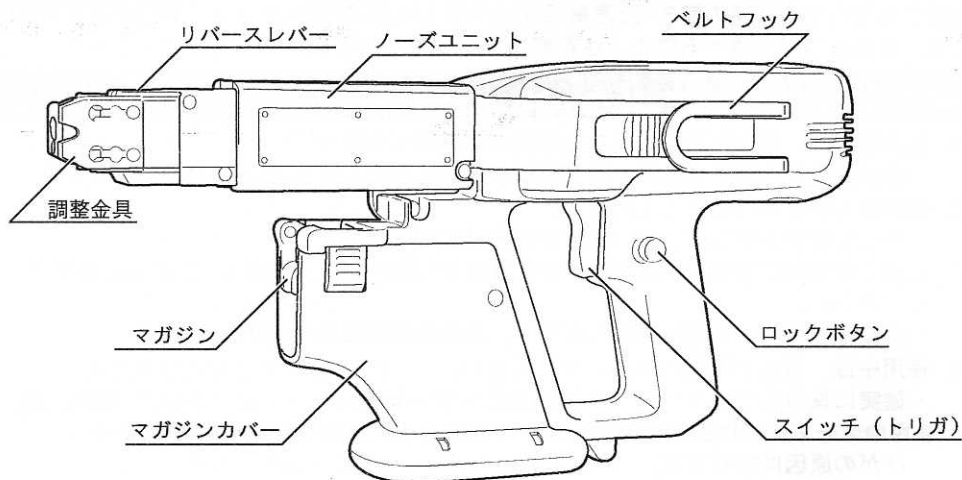
### 警告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧でご使用ください。
  - ・表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 機体を人体に向けないでください。
  - ・誤って作動させた時、思いがけない事故につながります。
3. 作業する箇所に電線管、水道管やガス管など埋設物がないことを、作業前に確かめてください。
  - ・感電・漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
4. 使用中は、機体を確実に保持してください。
  - ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
5. 使用中ノーズ先端摺動部や回転部に手や顔などを近づけないでください。
  - ・けがの原因になります。
6. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に点検・修理を依頼してください。
  - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
7. 誤って落としたり、ぶつけたときは、機体に破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
8. 使用しない時、ビットなどの付属品の調整・交換する時、連結ネジを交換する時、ネジ詰まりを直す時はスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
9. 作業中は必ず保護メガネを着用してください。
  - ・石こう粉などの粉じんが飛散し、目に入ると危険です。

### 注意

1. ビットなどの付属品や連結ネジは、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
  - ・確実でないと外れたりし、けがの原因になります。また、ネジ浮きやネジ送り不良の原因ともなります。
2. 高所作業の時は、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っかけたりしないでください。
  - ・誤って機体を落としたとき、事故の原因になります。
3. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
  - ・けがの原因になります。

## ■各部の名称



## ■仕様

- ・電源 ..... 单相・交流 100 V 50/60 Hz
- ・電流 ..... 3.7 A
- ・消費電力 ..... 350 W
- ・無負荷回転数 ..... (no)4,000min.<sup>-1</sup> (4,000 回/分)
- ・締付能力 (ボードネジ) ..... (径) 3.9 × (長さ) 25 ~ 41mm
- ・コード ..... 5 m
- ・機体寸法 (長さ×高さ×幅) ..... 365 × 191 × 86 mm
- ・重量 ..... 2kg
- ・絶縁方式 ..... 二重絶縁

## ■付属品

- ・ ⊕ドライバビット ..... 2  
(内 1 本は本体取付け)
- ・ 六角棒レンチ(2mm) ..... 1
- ・ 六角棒レンチ(3mm) ..... 1
- ・ キャリングケース ..... 1

## ■用途

- ・ 建築内装用石こうボード、ラスボード、コンパネ、硬質ボード、サイディングの木下地への締付け

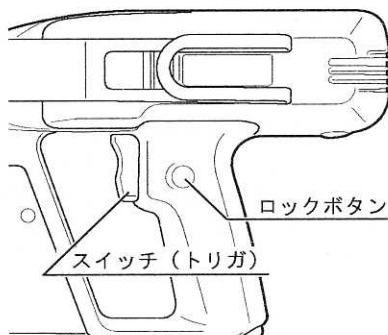
## ■操作方法

### ●スイッチ

#### ⚠ 警告

・使用電源は、銘板に表示してある電圧でご使用ください。表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速となり、けがの原因になります。

- ・スイッチは引き金方式です。トリガを引くと入り、離すと切れます。
- ・連続使用の場合、トリガを引いた状態で握り部側面にあるロックボタンを押すと、トリガから指を離してもスイッチは入ったままになります。再度トリガを引くとロックボタンは解除され、スイッチは切れます。



### ●ネジの選び方

- ・本機はシングルシート連結ネジを使用しています。ネジ締め作業、用途に合わせて適切なネジをお選びください。
- ・ネジは下表に示すネジを準備しております。  
下表以外のサイズのネジについてはお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

名称	型番	長さ	1連の本数	材質	表面処理	用途
ボード用ビス (ハイロ)	RHL-25	25mm	50本	鉄	メッキ (ダクロメタル)	下地材 (木質一般)
	RHL-28	28mm				
	RHL-32	32mm				

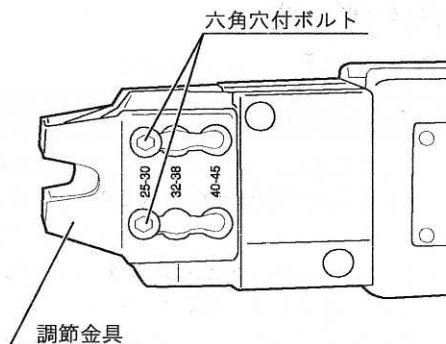
(注) 指定のネジをご使用ください。指定外のネジを使用しますと、異常締込み（ネジ倒れ、浮き）、故障（ネジ詰まり、ビット摩耗）の原因になります。

(注) 連結ネジは丁寧に扱ってください。落としたりしますと、ネジがプラスチックシートから外れ、ネジ送り不良の原因になります。

また、長時間外気や直射日光にさらさないでください。さびの発生や、プラスチックシートに不具合を生じる場合があります。

## ●ネジの締込み深さの調整

- ・ネジの締込み深さは、使用するネジ長さによって調整金具を移動して調整します。調整金具には適応ネジサイズが表示してあります。
- ・六角穴付ボルト（左右各2本）を付属品の六角棒レンチ2mmでゆるめます。
- ・調整金具を前後に移動し、六角穴付ボルトの位置を使用するネジ長さ位置に合わせて六角穴付ボルトを締付けます。



- ・ネジの締込み深さの微調整は、ネジを実際に締込む時に行ないます。不要材にネジを締込み、ネジの締込み深さを確認してください。適切なネジの締込み深さは、ネジ頭が対象物表面から0.5mm～1mmの深さに沈込む程度です。調整が必要な場合は、アジャスタを回して最適深さに微調整した後作業を始めます。（調整方法についてはP11を参照ください。）

## ●連結ネジの取付け、取外し

### ⚠ 警告

- ・連結ネジを交換する時、ネジ詰まりを直す時は、スイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。誤って作動させた場合、けがの原因になります。

1. 連結ネジをマガジカバーの下からマガジンの溝に沿わせて通します。

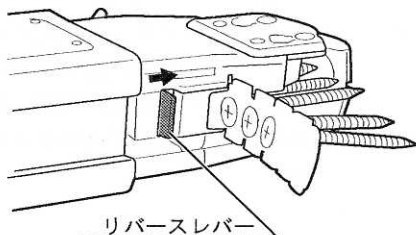
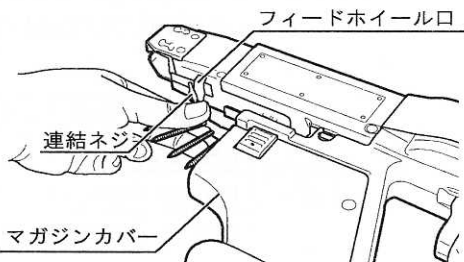
2. マガジカバーの上から出てきた連結ネジの端をフィードホイール口にさし込みます。

3. 1本目のネジは一番奥まで送り込まず、手前の位置にセットします。

(注) さし込み過ぎて使用すると、ネジ詰まりを起こします。

(注) 奥にさし込み過ぎた時は、リバースレバーを押しながら、連結ネジをマガジカバー側に引出し、再度セットします。

4. ネジの交換、作業後にネジを本体から取外す時は、連結ネジを上側に引抜くか、リバースレバーを押しながらマガジカバー側に引抜いてください。





## ●ドライバビットの交換方法

### ⚠ 警告

- ・ドライバビットを交換する時は、スイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。誤って作動させた場合、けがの原因になります。

### ⚠ 注意

- ・ドライバビットは確実に取付けてください。確実でない和外れたりし、けがの原因になります。また、ネジ浮きやネジ送り不良の原因にもなります。

- ・2本の六角穴付ボルトを付属品の六角棒レンチ3mmでゆるめます。

(注)六角穴付ボルトはゆるめるだけで、外さないでください。

(注)裏側のナットを落下させ紛失しないように注意してください。

- ・ノーズユニットを先端方向に引張って外してください。

- ・ドライバビットは手で←の方向(先端方向)に引張ることにより外すことができます。

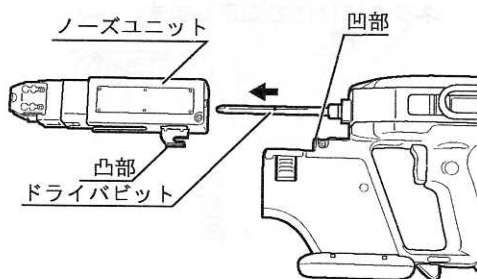
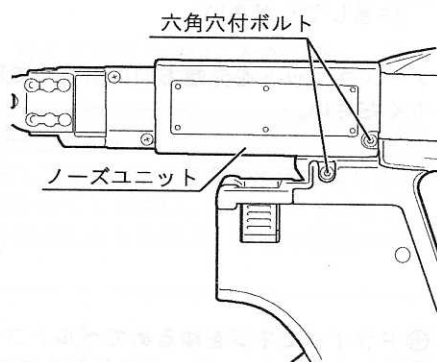
手で外すことができない時は、ペンチまたはプライヤでまっすぐ引抜いてください。

- ・新しいドライバビットをセットし、ノーズユニットをドライバビットにかぶせるように取付けます。

ノーズユニット凸部と本体側凹部を確実に合わせて取付けてください。

(注)ドライバビットは最後までしっかりと押し込んでください。

(注)ノーズユニット後端と本体の間に隙間がないよう注意してください。



## ● ベルトフックについて

- ・本機はベルトフックを設けています。移動および高所作業時にご利用ください。ベルトフックは左右どちらにでも取付けることができます。

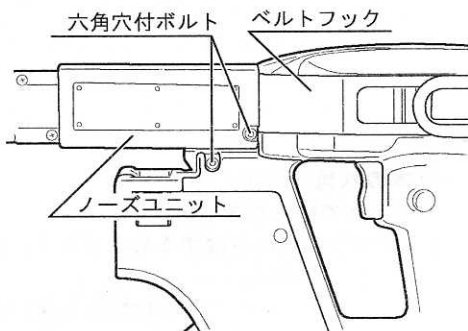
### (取付け位置の変更)

- ・2本の六角穴付ボルトを付属品の六角棒レンチ3mmでゆるめます。

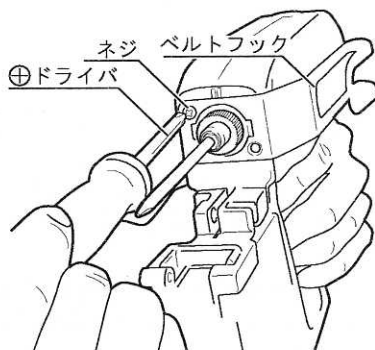
(注) 六角穴付ボルトはゆるめるだけで、外さないでください。

(注) 裏側のナットを落下させ紛失しないように注意してください。

- ・ノーズユニットを先端方向に引張って取外してください。



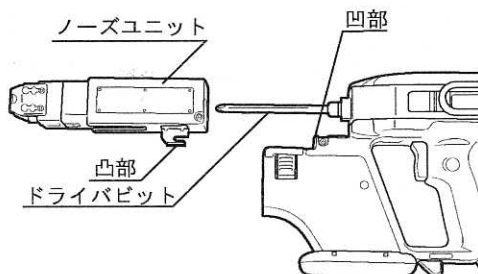
- ・⊕ドライバでネジをゆるめてベルトフックを取外します。ベルトフックを反対側に取付け、ネジを締付けて固定します。



- ・ノーズユニットをドライバビットにかぶせるように取付けます。

ノーズユニット凸部と本体側凹部を確実に合わせて取付けてください。

(注) ノーズユニット後端と本体の間に隙間がないよう注意してください。



## ■作業方法

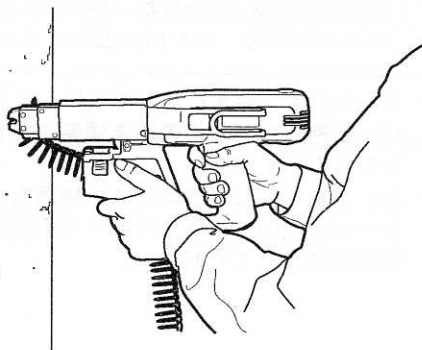
### ⚠ 警告

- ・機体を人体に向けないでください。誤って作動させた時、思いがけない事故につながります。
- ・作業する箇所に電線管、水道管やガス管など埋設物がないことを、作業前に確かめてください。感電・漏電・ガス漏れがあり、事故の原因になります。
- ・使用中は、機体を確実に保持してください。確実に保持していないと、けがの原因になります。
- ・使用中ノーズ先端摺動部や回転部に手や顔などを近づけないでください。けがの原因になります。
- ・作業中は必ず保護メガネを着用してください。石こう粉などの粉じんが飛散し、目に入ると危険です。

### ⚠ 注意

- ・コードを傷つけたり、切断したりしないよう注意してください。感電の原因になります。
- ・高所作業の時は、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っかけてたりしないでください。材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。

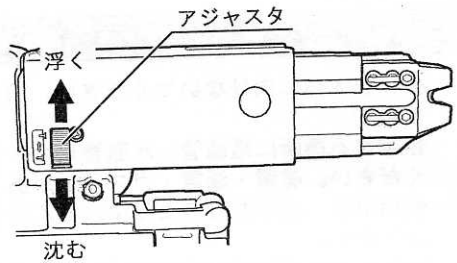
- ・モーターを回転させたまま、先端を確実にネジ締込み位置に当てて、本体を押し付けます。ネジ締込み位置に対して垂直に押し付けてください。



- (注) 締込むときは、本体を対象物に垂直に当てて締込んでください。対象物に対し本体が斜めになりますと、ネジの頭部を痛めたり、ビット摩耗につながるばかりでなく、所定の締込み力がネジに伝わらずネジ浮きの原因となり天井や壁の耐久性を低下させます。
- (注) 締込む時は、ネジの入るスピードに合わせて本体を押し付けてください。押し付ける力が弱すぎるとすべりやすくなり、無理に押し付けすぎるとネジが対象物に対し垂直に入りにくくなります。
- (注) 締込みは、終了まで本体をしっかり押し付けてください。途中で押しつけをゆるめると、ネジ浮きの原因になります。
- (注) ネジの上にネジを締込むとネジが倒れたり、次のネジが送られまませんので注意してください。
- (注) ネジが無くなったのに気付かず空打ちしますと、対象物を傷つけてしまいますので、ネジの残り本数を見ながら締込んでください。
- (注) 下向き作業は、連結ネジがマガジンカバーに引っかかりやすいのでネジの送りに注意してください。

## ●ネジの締込み深さの微調整

- ・ネジの締込み深さを微調整します。ネジ頭の浮き沈みを確認しながら、アジャスタを回転させて、ネジ頭が対象物表面から0.5mm～1mmの深さに沈込むように調整します。回転方向はアジャスタ横の矢印を参考にしてください。



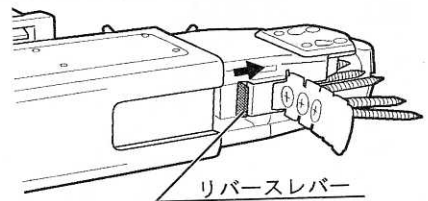
## ■トラブルの対処方法

### ●ネジ詰まりを直す時

#### ⚠ 警告

- ・ネジ詰まりを直す時は、スイッチを切りプラグを電源から抜いてください。誤って作動させた場合、けがの原因になります。

- ・ネジを先端で詰ませた場合は、リバースレバーを押しながらそのまま連結ネジをマガジン側に引出します。
- ・ネジ詰まりが直らない時は、無理をせずお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。



### ●ネジ頭が対象物の表面より沈まない時

- ・調整金具の位置がネジの長さとは適合しているか確認してください。
- ・ドライバビットを確認してください。指定のドライバビットであるか確認してください。指定のドライバビットを使用している場合でも、ドライバビットの先端が摩耗していたり、破損していることもありますので、よく確認してください。
- ・原因がわからない時は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に点検を依頼してください。

## ■保守と点検



- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前にスイッチを切り、プラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

### ●ドライバビットについて

- ・ドライバビットは消耗品です。ビットの先端部が摩耗したり破損した物をそのまま使用しますとネジの頭を痛めたり、ネジ浮きの原因になります。ドライバビットは早めに新品と交換してください。

### ●各部取付けネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

### ●使用後の手入れ

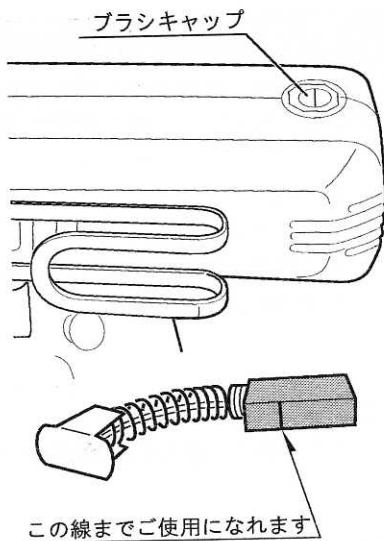
- ・石こう粉などの粉じんが付着したまま作業を続けると作業の能率を下げ、機械の性能を損なう原因になります。作業後は必ず清掃してください。  
(注) ノーズユニット部に注油しないでください。石こう粉などの粉じんが固着し、送り不良の原因になります。
- ・油污れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体をふいてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

### ●作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところはさけてください。

## ●カーボンブラシについて

- ・カーボンブラシは消耗品です。カーボンブラシが全長の1/3以下、即ちカーボンブラシの横の線まで短くなりましたら新しいカーボンブラシと交換してください。短くなったカーボンブラシをそのまま使用されますと、モーター焼損の原因になることがあります。
- ・カーボンブラシの交換は、⊖ドライバーでブラシキャップを外せば、簡単に行なえます。
- ・カーボンブラシは2個1セットです。交換されるときは指定のカーボンブラシを使用し、2個とも交換してください。



## ●修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。
- ・その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、  
ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせ  
ください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

**RYOBI** 発売元  
リョービ販売株式会社

製造元  
リョービ株式会社